

<アンケート回答結果>

- 案1 いつまでもいきいきと安心して暮らせるまち 西東京市
～みんなで支え合うまちづくり～
- 案2 いつまでも自分らしく安心して暮らし続けられるまち 西東京市
～みんなで支え合うまちづくり～
- 案3 地域の中で安心して暮らせるまち 西東京市
～みんなで支え合う豊かな高齢社会～

案1に対する意見

- ・案1はシンプルで、伝えたい要点が組み込まれている。第6期の基本理念をいかしつつ、第7期はその発展と考えるなら、本題は継続で良いのではないか。副題の中で市民生活も含まれており、市民一人一人が参加しての地域づくり、共生社会を作っていくと意識できる。
- ・いきいき、安心、というキーワードが未来に向け、明るい響きがあり、良い。

案2に対する意見

- ・次世代を担う子供達を含む全ての世代に分かりやすく浸透しやすいと思われる。
- ・第6期と大きく変える必要はない。「暮らし続けられる」→今だけでないことは重要。時間の幅があるから自身で決められる。ただし、自身で決められる部分が明確に反映された計画内容にならなければいけない。

案3に対する意見

- ・地域包括ケアの実現に向けてスタートしており、構築には「地域」が重要なキーワードにもなっているので。
- ・ニッポン一億総活躍プランにある「地域共生社会の実現」がベースにある。できれば、「地域」をキーワードとして入れたい。

その他意見

- ・「地域の中で安心して自分らしく暮らせるまち ～みんなで支え合うまちづくり～」いつまでもという人生の終りを連想させる言葉は使いたくない、高齢社会という高齢者を限定するような表現は避けたい、すべての市民に当てはまる文言にしたい。

